「地域マネジメント支援システム」および 「重点対象地域選定シート」の見方や結果の読み取り方

高瀬遼

日本老年学的評価研究機構 システムエンジニア

JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

HPのログイン方法/地域マネジメント支援システム・ 重点対象地域選定シートへのアクセス方法

JAGES 2022



JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

地域マネジメント支援システムの種類



■【A】<市町村レベル>地域診断書(年齢調整)

75市町村・<u>自立者のみ</u>比較。全市町村の年齢構成が同じになるように年齢調整(2015年基準人口を年齢を 5歳刻みで調整)。基本チェックリスト・幸福感・ソーシャルキャピタル得点(3種類)の12指標。

■【B1~3】 <市町村レベル> 地域診断書 (全年齢・前期・後期高齢者)

集計に用いたデータの対象者別にB1~B3を作成。

- B1:75市町村・<u>自立者のみ</u>比較。調査票コア・サブコア・バージョン設問から作成した指標を含めた全184指標。 全保険者が掲載対象。継続参加保険者は経年比較有り。
- B2:50市町村・<u>自立者 + 総合事業対象者。</u>報告書掲載の64指標。 調査対象者に、総合事業対象者を含む保険者(市町村)が掲載対象。

B3:54市町村・<u>自立者+総合事業対象者+要支援者。</u>調査対象者に、要支援者を含む保険者が 掲載対象。総合事業対象者が識別不能な13市町村を含む。報告書掲載の64指標。

■【C】<小地域レベル>地域診断書(全年齢・前期・後期高齢者)

全年齢高齢者・前期高齢者・後期高齢者別。75市町村 小地域・自立者のみ 比較。バージョン設問からの指標を含めた全184指標。継続参加保険者は経年比較有り。







JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

地域マネジメント支援システムの使い方



2022年・JAGES調査参加自治体 向け資料ページ	∰■4 介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査データ送信用フ アイル	
地域診断支援システムの見方	1015 報告書・個票データ	
(JAGES HEARTの見方)	1006 重点対象地域選定シート	
県 市共同ルーム	Ⅲ ■7 暗号化ソフトとマニュア ル	
	8 廃棄処理証明書	
	19 地域診断書関係書類	
	 市町村レベル 【A】地域診断書(年齢調整) 【B1】地域診断書(自立者のみ) 【B2】地域診断書(総合事業対象者含む) 【B3】地域診断書(総合事業対象者・要支援者含む) 【B3】地域診断書(総合事業対象者・要支援者含む) 【C】地域診断書(自立者のみ) 地域マネジメント支援システム2019 	^{検索} ■ リンク追加 リンク編集 ご覧になりたい、 地域診断書を 選択
		検索 🖻 リンク追加 リンク編集
	 !お知らせ!! 【重要】Motion BoardからInstantAtlasへの移行に関 	するお知らせ文書











Gerontological Evaluation Study



JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

地域診断書の見方

・マップ/テーブルの表示

選択した指標について全保険者のデータを 確認したい場合は、ここをクリック

JAGES2022 市町	村間比較(自立津	者のみ)地	域診断書	要介讀	蒦リン	スク(2022年度)			指標定義	散布図 印刷	
フィルター 🔻 🖁 マップ テーブル	選	機能低下者割合(基	本チェックリスト)					地域診断書			AGES
指標の選択	地区名	60	対象者数	ランキング	Ψ	項目名	個	ランキング		バフォーマンス棒グラ	7
人口グループを選ぶ	00	5.3	2,149	1	-	要介護リスク					*
全体 >	00	5.9	4,732	2		要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価	15.1	27	13.2	• 1	18.5
	00	6.0	3,886	3	-	尺度による弊出)	15.5	-	13.2	•	18.5
カテゴリーを選ぶ	4 00	6.1	2,931	4		フレイルあり到合(基本チャックリスト810日以上)	16.8	31	12.0	•	23.1
要介護リスク 🖌	00	6.1	5,573	5		VUWWBE(E+11)///IOHEML)	17.2	-	12.0	•	23.1
	4 00	6.2	13,613	6		運動操作所下来到合/算太チャックリフト)	11.0	59	5.3	1.	14.8
指標を選ぶ	· 00	6.2	5,060	7		WEATING IN THE COURT AND	9.5	-	5.3	•	14.8
運動機能低下者割合(基本∃ ✔	00	6.6	3,177	8		1 年間の転倒あり到合	28.8	49	23.1		38.8
调志在府	地区現代解除 ¥ フィルター解除 1						27.9	-	23.1	•	38.8
初且牛皮						約40歳112ヵ漫古(1940歳112ヵ漫古による管土)	3.4	4	3.3 •		4.3
2022年度 🗸 🗸			-			and and a set of the second and second a set of the second s	3.8	-	3.3	•	4.3
	• 市町村平均		9.5			終初病リ27者(7古以上)割合	9.5	14	7.6 •	- F	18.9
凡例						advant we http://www.thute	11.2	-	7.6	•	18.9
			auk 1.att			物にわが多い表の到合	42.1	56	33.6	1.0	51.4
äDx∆∜uäT		印列村間に採	吧味定			Man to be a discussion	40.7	-	33.6	•	51.4
地区数 (データ数): 75.0	15				_	□時橋銀低下者割合(基本チャックリスト)	17.7	4	16.5 •		27.2
平均值: 9.5 中央值: 9.7						and one of a month and the state of the stat	20.6	-	16.5	•	27.2
最小值: 5.3 最大值: 14.8	1.古町村3	区均のす				確虐数10本以下の表の割合	39.0	25	30.3	• •	71.1
範囲: 9.5	- 6.4 (m cl) -	トゥック					45.6	-	30.3	•	71.1
下四分位: 7.8	他のグラフです	ト町村の平	「肉を表示」	たい提		5つ割合(GDS5占以上)	23.7	21	17.9	• 1	34.6
上四分位: 10.8		1.601/1001				Jonia (Gossinger)	26.2	-	17.9	•	34.6
四分位範囲: 3.0 分数:4.6	■ 合は、ここをク	リック				第5裏小到会	92.8	26	89.6		95.1
標準備差: 2.1						× /uwait	92.3	-	89.6	•	95.1
		(a) TIL Strate	Tube // c			5つ刻合(ズ畑査)	13.6	25	11.5	• 1	18.6
		轻牛比較/時米	79369G				14.6	-	11.5	•	18.6
					_	うつ刻合(基本チャックリスト)	25.3	18	19.9	• 1	35.3
	。:市町村の	平均値				55800(±+)1/////	27.4	-	19.9	•	35.3
	= -++++	- /□ 124 = 22 ~				選択地区				地域診断書 凡例	
	。: 衣示させ/	こ床陜白り	71旦	- 8	_			1.0	arte-tur Ma		
	s			- II.				T O	=)1)+++)		
	2010年度 20	13年度 2016年	度 2019年度	2022-4月		00		- F	位(0~25%)		
								_ <u>p</u>	分位範囲/IQR(Eドル 5	0%)	
	► ≪ ► 20	10年度 2013年度	2016年度 201	9年度 2022	年度			= L	位(75~100%)		



指標定義の見方(1)



指標の定義を確認したい場合には、

ここをクリック

JAGES2022 市町	村間比較(自立者のみ) 地域診断書 要介語	雙リスク(2022年度)			● 指標定義 散	11回 印刷九	Ж1-	** 5 5 5 5
フィルター 🔻 マップ テーブル	運動機能低下者割合(基本チェックリスト)			地域診断書				
指標の選択		項目名	値	ランキング	Л	フォーマンス棒グラフ		
トログループを深ぶ ^		要介護リスク						
全体 ✓		要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評 価尺度による算出)	15.1	27	13.2	• 1	18.5	
カテゴリーを選ぶ		フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	16.8	31	12.0	•	23.1	
#05U72		運動機能低下者割合(基本チェックリスト)	11.0	59	5.3	1 .	14.8	
要用酸リスク ◆		1年間の転倒あり割合	28.8	49	23.1	•	38.8	
指標を選ぶ		認知症リスク得点(認知症リスク得点による算出)	3.4	4	3.3 •	1	4.3	
		認知症リスク者(7点以上)割合	9.5	14	7.6	1	18.9	
運動(病防街下台前台(塑本 ▼		物忘れが多い者の割合	42.1	56	33.6	1.	51.4	
調音年度		口腔機能低下者割合(基本チェックリスト)	17.7	4	16.5 •	1	27.2	
		残歯数19本以下の者の割合	39.0	25	30.3	1	71.1	
20224-10		うつ割合(GDS5点以上)	23.7	21	17.9	• 1	34.6	
凡例	© OpenStreetMap	笑う者の割合	92.8	26	89.6		95.1	
an witten	「「「「「」」「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」」「「」」」「」」	うつ割合(ニーズ調査)	13.6	25	11.5	a 1	18.6	
aCx∆≉itaT	小吧喊聞比較/吧喊左	うつ割合(基本チェックリスト)	25.3	18	19.9	• 1	35.3	
地区数 (データ数):75.0	15	フレイルなし割合	54.8	5	41.6		56.6	
平均価: 9.5 中央価: 9.7		プレフレイルあり割合	28.4	1	28.4	1	40.1	
最小佰: 5.3 最大佰: 14.8	10	生活機能低下者割合(基本チェックリスト)	3.3	39	1.3	•	6.3	
範囲: 9.5		BMIが18.5未満の者の割合	7.7	45	3.4	1.	12.2	
下四分位: 7.8	5	肥满(BMI25以上)者割合	19.5	5	15.9 •	1	36.3	
上四分位: 10.8		低栄養者割合(基本チェックリスト)	1.8	42	0.5	•	3.2	
分散: 4.6	0	認知機能低下者割合(基本チェックリスト)	32.6	19	29.0	1	42.8	
標準偏差: 2.1	•	過去1年間に1日以上続く腰痛があった者の割合	44.4	38	35.0	•	52.7	
	怒在比較/時刻初亦化	過去1年間に1日以上続く豚痛があった者の割合	33.9	24	21.7	•1	44.8	
	栏牛LL权(时未列表)L	若いころと比べて身長が4cm以上縮んだ者の割合	15.4	53	4.2	1.	22.1	
	20	耳がよく聞こえる者の割合	86.3	34	78.5	1.0	89.0	-
	15	D40.22#A0A			A+ A			_
		遥択地区			地	或診断書 凡例		
	10			1.7	市町村平均			
	5				下位 (0~25%)			
	2010年度 2013年度 2010年度 2019年度 2022年度	00				04.)		
					3/J1//#88//1QK (21// 30	70)		
	ア ママ アア 2010年度 2013年度 2016年度 2019年度 2022年度				E1 <u>U</u> (/5~100%)			Ŧ

JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

指標定義の見方(2)



【2022年度地域マネジメント支援システム 指標定義】

カテゴリ	指標名	指標定義	JAC 問題	GES 番号	二—: 設開	ズ調査 1番号
要介護リスク	要支援・要介援リスク点数の平 均点 (要支援・要介援リスク評 価尺度による算出)	以下の項目から算出される点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度) 1.性別、2.年齢、3.J (スや電車を使って1人で外出できない、4.自分で食品・日用品の買い物ができない、5.自分で預貯 金の出し入れができない、6.脂段を手すりつたわらず昇ることができない、7.椅子からつかまらず立つことができない、 8.15分位続けて歩くことができない、9.過去1年で転んだ経験が1度または何度もある、10.転倒に対して不安である、 11.身長・体重(BMI)が18.5未満、12.昨年より外出の回数が減っている Tsuji T, Kondo K, Kondo N, Aida J, Takagi D. Development of a risk assessment scale predicting incident functional disability among older people: Japan Gerontological Evaluation Study. Geriatrics & Gerontology International 18(10): 1433-1438, 2018.;doi.org/10.1111/ggi.13503 https://www.jages.net/library/pressrelease/?action=cabinet_action_main_download█_id=1900&room_id =549&cabinet_id=155&file_id=7587&upload_id=9183	間4(1) 間4(2) 間4(5) 間3(6) 間3(7) 間3(7) 間3(7) 間3(4) 間3(4) 間3(4) 間3(5) 間10(4) 間3(2)		間4(4) 間4(5) 間4(8) 間2(1) 間2(2) 間2(3) 間2(4) 間2(5) 間2(4) 間2(5)	
要介護リスク	フレイルあり割合(基本チェッ クリスト8項目以上)	以下の25項目のうち8項目以上当てはまる人の割合。 1.J(又や電車を使って)人で外出できない、2.自分で食品。日用品の買い物ができない、3.自分で預貯金の出し入れがで きない、4.友達の家を訪ねることがない、5.家族や友だちの相談に乗ることがない、6.階段を手すりつたわらず昇ること ができない、7.椅子からつかまらず立つことができない、8.15分位続けて歩くことができない、9.過去1年で転んだ経験 が1度または何度もある、10.転倒に対して不安である、11.6か月間で2~3kg以上体重減少、12.時長・体重(BMI)が 18.5未満、13.半年前より聞いものが食べにくい、14.お茶や汁物等でむせることがある、15.日の渇きが気になる、16. 外出する頻度が月に1~3回またはそれより少ない、17.昨年より外出の回数が減っている、18.いつも同じことを聞くな どいわれる、19.自分で電話番号調べて電話しない、20.今日が何月何日かわからないことがある。21.(ここ2週間)充 実感がない、22.(ここ2週間) かけもなく疲れる	884(1) 884(2) 884(2) 884(10) 884(11) 883(6) 883(7) 883(7) 883(4) 883(5) 883(5) 883(5) 883(5) 883(5) 883(5) 883(5) 883(2) 882(2) 882(H2(3) H3(1) H3(2) H4(15) H4(15) H4(17) H9(16) H9(17) H9(18) H9(18) H9(19) H9(20)	104(4) 104(5) 104(13) 104(14) 102(2) 102(2) 102(3) 102(4) 102(5) 103(7) 103(7) 103(7) 103(3)	間3(4) 間2(6) 間2(7) 間4(2) 間4(3)
要介護リスク	運動機能低下者割合(基本 チェックリスト)	以下5項目のうち3項目以上当てはまる人の割合。 1.階段を手すりつたわらず昇ることができない 2.椅子からつかまらず立つことができない 3.15分位続けて歩くことができない 4.過去1年で転んだ経験が1度または何度もある 5.転倒に対して不安である ※2010-2013においては、回答が「できるし、している/できない」のみであり「できるけど、していない」という選択 肢がなかった。よって、2016年以降と経年で見るのは正しくないため分離することとなった。	間3(6) 間3(7) 閏4(14) 閏3(4) 閏3(5)		目2(1) 目2(2) 目2(3) 目2(4) 目2(5)	
要介護リスク	1年間の転倒あり割合	過去1年間に1度または何度も転んだ経験がある人の割合。	間3(4)		間2(4)	
			間10(2) 間5(1)(9)	回期9(11) 回期9(12)	85(1)8	間4(1)

相関分析の見方(1)



Gerontological Evaluation

NGE5



指標定義 散布図 印刷プレビュー

JAGES2022 市町村間比較(自立者のみ)地域診断書 | 要介護リスク(2022年度)

71119- 🔻 २४७७	テーブル	運動	就能低下者割合(基	まチェックリスト)					地域診断書			H.S.
指標の選択		地区名	値	対象者数	ランキング	Ψ.	項目名	個	ランキング		バフォーマンス棒グラフ	
人口グループを選ぶ		 	5.3	2,149	1		要介護リスク					
@lk	~	○ 柏市	5.9	4,732	2		要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価	15.1	27	13.2	• 1	18.5
TH		○ 町田市	6.0	3,886	3		尺度による弊出)	15.5	-	13.2	•	18.5
カテゴリーを選ぶ		 大府市 	6.1	2,931	4		フレイルホの割合(算大チャック)フトタ19日以上)	16.8	31	12.0	•	23.1
要介護リスク	~	○ さいたま市	6.1	5,573	5		2011/00/mill(※本71777/10項目以上)	17.2	-	12.0	•	23.1
	_	◎ 橫浜市	6.2	13,613	6		運動總能低下来到合/基本f=w/017b)	11.0	59	5.3		14.8
旨標を選ぶ	_	○ 市川市	6.2	5,060	7		Manual 1 Han ((+ / 1 / / / / / / / / / / / / / / / / /	9.5	-	5.3	•	14.8
運動機能低下者割合(基本	J 🗸	◎ 知多市	6.6	3,177	8	*	1 年間の転倒あり割合	28.8	49	23.1		38.8
四本午度		地区道沢邦除 🗙 フィルター解除 💥						27.9	-	23.1	•	38.8
							認知症リスク得点(認知症リスク得点による算出)	3.4	4	3.3 •	1	4.3
2022年(後	• •	比較対象	÷	1	8			3.8	-	3.3	•	4.3
		 市町村平均 		9.	.5		認知症リスク者(7点以上)割合	9.5	14	7.6	• 1	18.9
7091								11.2	-	7.6	•	18.9
記念語			市町村開比較	/地球差			物忘れが多い者の割合	42.1	56	33.6	1.	51.4
BUILDING I			(1)-11 IIIII (I)					40.7	-	33.6	•	51.4
回区数(データ数):75.0		15					口腔機能低下者割合(基本チェックリスト)	17.7	4	16.5		27.2
F均恒:9.5 中央恒:9.7 副小師:5.3 最大師:14.8								20.6	-	16.5		27.2
(c)		10			-	_	残歯数19本以下の者の割合	39.0	25	30.3		/1.1
範囲: 9.5								22.7	21	17.9		24.6
F四分位: 7.8 F四分位: 10.8		5					うつ割合(GDS5点以上)	26.2	-	17.9		34.6
9分位範囲: 3.0								92.8	26	89.6	1.0	95.1
)散:4.6 ■準備業・2.1		0				-	笑う者の割合	92.3	-	89.61		95.1
p-P-286(2. 2.1						_		13.6	25	11.5	• 1	18.6
			経年比較/時系	列変化			50割谷(ニース調査)	14.6	-	11.5	•	18.6
		30						25.3	18	19.9	• 1	35.3
		20					っつ割台(基本チェックリスト)	27.4	-	19.9	•	35.3
		15		T	Ŧ	-	资治评区				地域診断書 凡例	
		10			-	_						
		-		0					1 (1)	可村平均		
		2010年度 2013	年度 2016年	F度 2019年度	2022年度		0 0		- Ff	☆(0~25%)		
							-		四	け位範囲/IQR(ミドル	50%)	
		▶	0年度 2013年度	2016年度 2	019年度 2022	年度			= _E4	立 (75~100%)		

JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

相関分析の見方(2)





印刷の手順(1)



涯S2022 市町村	村間比較(自立者	香のみ) 地	域診断書	要介護	していた (2022年度)			指標定義	散布図 🖕 印刷	刷プレビュー 日
- マ マップ テーブル 指標の選択	運動	機能低下者割合(基	はのため	ランキング - *	108.	67	地域診断書		パフォーマンス造グ目	57
ープを選ぶ	○ 生駒市	5.3	2,149	1	▲ 変介護リスク		55455			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
~	 柏市 町田市 	5.9	4,732	2	要支援・要介援リスク点数の平均点(要支援・要介援リスク に席による第21)	7評価 15.1	27	13.2	• •	18.5
-を選ぶ	 大府市 	6.1	2,931	4	フレノルホの到今/賞まえまいがりついなな日いとい	16.8	31	12.0	•1	23.1
リスク 🖌	 さいたま市 構造市 	6.1	5,573	5	ノレイル977前日(至今71777)人下64(日以上)	17.2	-	12.0	•	23.1
۵ĩ	 ● 毎月日市 	6.2	5,060	7	運動機能低下者割合(基本チェックリスト)	11.0 9.5	- 59	5.3		14.8
能低下者割合(基本ラ 🖌	◎ 知多市	6.6	3,177	8	 1年間の転倒切(割合) 	28.8	49	23.1	1.	38.8
ŧ.	地区进行解除 🗙 7/1/9-解除 🗙					27.9	-	23.1		38.8
æ 🗸 🗸	比较対象	~	6	1	認知症リスク得点(認知症リスク得点による算出)	3.8	-	3.3	•	4.3
51 /04	• 市町村平均		9.	5	認知症リスク者(7点以上)割合	9.5	14	7.6	1	18.9
ושרי						42.1	56	33.6		18.9
記述統計		市町村間比較	地域差		物忘れが多い者の割合	40.7	-	33.6 <mark> </mark>	•	51.4
データ数):75.0	15				口腔機能低下者割合(基本チェックリスト)	17.7	4	16.5		27.2
.3 最大值: 14.8	10				株宗教19本以下の表の到会	39.0	25	30.3		71.1
					Angel a strong of the provision	45.6	-	30.3		71.1
7.8	5				うつ割合(GDS5点以上)	23.7	-	17.9		34.6
問: 3.0	0				笑う者の副合	92.8	26	89.6	1.0	95.1
2.1						92.3	- 25	89.6	•	95.1
		経年比較/時系	列変化		5つ割合(ニーズ調査)	14.6	-	11.5	•	18.6
	20				うつ割合(基本チェックリスト)	25.3	18	19.9	•	35.3
	15		T	Ŧ	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	. 2/.9		42.2	地域診断書 内母	33.3
	10		0	8			1 68	「村平均		
	5	3年度 2016年	度 2019年度	2022年度	_ 00		下位	(0~25%)		
							🔲 四次	位範囲/IQR (ミドル 50	0%)	
GES			Ja	ipan Geron	tological Evaluation Study					Japan Generaksjoid Evalution
GES]刷の=	手順((2)	Ja	ipan Geron	tological Evaluation Study					Jam Generalssof Existen Suty
GES]刷の ^Ξ	手順((2)	el	ipan Geron	tological Evaluation Study 印刷へ進む場合はこ	こをクリ	<u>ック</u>			Apre Generatives States
GES J刷の	手順((2) 較(自	」 ■ 工 君 立 君	ipan Geron	tological Evaluation Study 印刷へ進む場合はこ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	こをクリ 	ック 要り	个護	1天!	In the second se
GES J刷の 町:	手順 村間比 潮20点数ので 20評画の意	(2) 較(自 ^{平均点(明}	┚ 引 立 記 、要 ()	ipan Geron	tological Evaluation Study 印刷へ進む場合はこ の しまう ・) 地域診断	こをクリ :こをクリ	ック 要グ	个護	」 東	Apre Generation Search
GES I刷の 町:	手順 村間比 ^{選」スク点数ので} スク評価尺度に	(2) 較(自 ^{平均点(更}	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ipan Geron	tological Evaluation Study 印刷へ進む場合はこ の ・) 地域診断 ^{項目名}	こをクリ 「書	ック 要が	个護!	<u>ارجر</u>	Ann Grout Ayes Say
GES J刷の=	手順 村間比 ^{選リスク点数ので} スク評価尺度に	(2) 較(自 ^{平均点(到}	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ipan Geron	tological Evaluation Study 印刷へ進む場合はこ の り 地域診断 取目名	こをクリ - こをクリ	ック 要グ 単	个護!	」 東	Ann Growtwyst Say
GES J刷の=	手順 村間比 選)スク点数の スク評価尺度に	(2) 較(自 ^{平均点(到)}	」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ipan Geron ら 皆のみ 許選リ	tological Evaluation Study 印刷へ進む場合はこ の り 地域診断 ^{項目名} マ 要介護リスク	こをクリ - こをクリ	ック 要り 個	个 護!	<u>اللار</u>	Form again Touristical States
GES J刷の い い い い い い い	手順	(2) 較(自 ^{平均点(到}	Ja I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	ipan Geron	tological Evaluation Study 印刷へ進む場合はこ の し の し し し し し し し し し し し し し	こをクリ ・ 書 の平均点 尺度によ	ック 要が	个護!	」 東	Arm Grout Ayes Surger
GES J刷の ・町 ・要介	手順	(2) 較(自 ^{平均点(理}	Ja マロンマ 夏女ぼ・要	ipan Geron 皆のみ 介護リ	むlogical Evaluation Study	こをクリ	ック 要り 4	个 護!	<u>اللا</u>	In the second se
GES J刷の ・ い い い い	手順	(2) 較(自 ^{平均点(到}	Ja ■ 立 न 致援・要	ipan Geron	tological Evaluation Study 印刷へ進む場合はこ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	こをクリ マー マー で度によ の アー り スト8 ま チェック	ック 要り 4	个 護!		Igen Totakan Say D C C C C
GES J同の い い い い で	手順	(2) 較(自 ^{平均点(到}	Ja ■ 立 7 致援・要	ipan Geron	tological Evaluation Study 印刷へ進む場合はこ ・) 地域診断 項目名 ・ 要支援・要介護リスク点数の (要支援・要介護リスク) 要支援・要介護リスク評価/ る辨出) フレイルあり割合(基本チェック 項目以上) 運動機能低下者割合(基本 リスト) 1 年間の転倒あり割合	こをクリ で で で で で で に よ に よ に よ い フスト 8 キ チェック	ック 要り 4	个 護!		Igen grad grad grad grad grad grad grad grad
GES J 同の い い い い す	手順 村間比:	(2) 較(自 ^{平均点(到}	Ja I I I I I I I I I I I I I	ipan Geron	ロレンシングの中心のでは、1000000000000000000000000000000000000	こをクリ で で ま ー の 平均点 によ の ア よ ア フ カ 溜 よ 、 フ の 一 、 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ック 要り 値	1 護!		April Grantsport Tori



印刷の手順(3)







地域診断書の読み取り方(2)



今回の数値と市町村平均 ・目標とすべき数値は?

・設定した目標値の設定が妥当か?

・目標値を達成しているか?

対象者数

・数が小さいほど誤差範囲が生じやすい ・規模の参考に

他市町村と比較した順位

・現場感覚から妥当/意外? ・どの指標を施策対象にするか?

フィルター 🔻 マップ テープル		ji	國機能低下者割合(基本チェックリスト)		
指標の選択		地区名	° 🙀	●対象者数	ランキング	~
人口グループを選ぶ	. 0	00	5.3	2,149	1	-
A4	•	00	5.9	4,732	2	
Ŧ₩ •	0	00	6.0	3,886	3	
カテゴリーを選ぶ	•	00	6.1	2,931	4	
要介護リスク 🖌	0	00	6.1	5,573	5	
3/118/2/12	•	00	6.2	13,613	6	
皆標を選ぶ	0	00	6.2	5,060	7	
運動機能低下者割合(基本チ 🖌	•	00	6.6	3,177	8	
調査年度	#3	※選択解除 🗙 フィルター解除	×			
2022年度 🖌 🖌	- I-	比較対象	÷	fi	ā	
		市町村平均		9	5	



Gerontological Evaluation Study

NGE5

松原の翌 月								
指標の選択		項目名	値	ランキング		バフォーマンス棒	グラフ	
レープを選ぶ		要介護リスク						
~		要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評 価尺度による算出)	15.1	27	13.2	• 1		18.5
- を選ぶ		フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	16.8	31	12.0	•		23.1
117.0		運動機能低下者割合(基本チェックリスト)	11.0	59	5.3	1.0		14.8
525 V		1年間の転倒あり割合	28.8	49	23.1	1.		38.8
23		認知症リスク得点(認知症リスク得点による算出)	3.4	4	3.3	•		4.3
		認知症リスク者(7点以上)割合	9.5	14	7.6	• 1		18.9
肥低下看割膏(塗伞 ▼		物忘れが多い者の割合	42.1	56	33.6	1.4		51.4
8		口腔機能低下者割合(基本チェックリスト)	17.7	4	16.5	• 1		27.2
		残歯数19本以下の者の割合	39.0	25	30.3	• 1		71.1
		うつ割合(GDS5点以上)	23.7	21	17.9	• 1		34.6
凡例	© OneoStreetMan	笑う者の割合	92.8	26	89.6	1.0		95.1
	A set a second data and a set	うつ割合(ニーズ調査)	13.6	25	11.5	• 1		18.6
記述統計	小地域間比較/地域差	うつ割合(基本チェックリスト)	25.3	18	19.9	• 1		35.3
- 存款) · 75.0 15		フレイルなし割合	54.8	5	41.6	1		56.6
5 中央値: 9.7		ブレフレイルあり割合	28.4	1	28.4	1		40.1
3 最大値: 14.8		生活機能低下者割合(基本チェックリスト)	3.3	39	1.3	•		6.3
10		BMIが18.5未満の者の割合	7.7	45	3.4	1.		12.2
7.8		肥満(BMI25以上)者制合	19.5	5	15.9	• 1		36.3
10.8		低栄養者割合(基本チェックリスト)	1.8	42	0.5	•		3.2
8: 3.0		認知機能低下者割合(基本チェックリスト)	32.6	19	29.0	• 1		42.8
2.1		過去1年間に1日以上続く腰痛があった者の割合	44.4	38	35.0			52.7
	ダケル教性でもあい	過去1年間に1日以上続く膝痛があった者の割合	33.9	24	21.7	• 1		44.8
	栓干比软/时杀列登化	若いころと比べて身長が4cm以上縮んだ者の割合	15.4	53	4.2	1.0		22.1
		耳がよく聞こえる者の割合	86.3	34	78.5		•	89.0
		D40.2734A9IA					-	
巾町杓间 (小)	吧哟回) のクフノ 👘 🚽	選択地区				地域診断書 凡	.61	
				市市	1村平均			
・いってにしている				- TA	7 (0~25%)			
・視覚的に「差」を確	記 ジェクト ション	-lā 00			(0 20 /0)	(281 500/)		
	0/0/			- 295	MMARENT/IQR	(21/1 DU%)		

JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

地域診断書の読み取り方(4)

	빈	1型(0)]	ደማሚ			
援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	発	見しよ	う			
	項目名				バフォーマンス棒グラフ	
ASIA 253709498 X 211/27-09498 X	※ 要介護リスク					
	要支援・受介護リスク点数の平均点(要支援・受介護リスク評価尺度によ る質出)	15.1	27	13.2	• 1	18.
	フレイルあり割合(基本チェックリスト8頃目以上)	16.8	31	12.0		23.
	運動機能低下者割合(基本チェックリスト)	11.0	59	53	1	14.1
	1年間の転倒あり割合	28.8	49	23.1	1.0	38.0
	認知症リスク得点(認知症リスク得点による算出)	3.4	4	3.3		4.3
	認知症リスク者(7点以上)割合	9.5	14	7.6		18.9
	物忘れが多い者の割合	42.1	56	33.6	1.	51.4
	口腔機能低下者割合(基本チェックリスト)	17.7	4	16.5 •		27.3
	残南数19本以下の者の割合	39.0	25	30.3	•	71.
	うつ割合(GDS5点以上)	23.7	21	17.9	• 1	34.0
	笑う者の割合	92.8	26	89.6	1	95.
	うつ割合(ニーズ)消費)	13.6	25	11.5	• 1	18.
	うつ割合(基本チェックリスト)	25.3	18	19.9		35
(2) OpenStreetMap contributors	フレイルなし割合	54.8	5	41.6		56.0
C all and an all all an and all all all all all all all all all al	プレフレイルあり割合	28.4	1	28.4	1	40.1
节町村間比較/地域差	生活機能低下者割合(基本チェックリスト)	3.3	39	1.3		6.3
	BMIが18.5未満の者の割合	7.7	45	3.4	1.	12.
	肥満(BM125以上)者割合	19.5	5	15.9		36.
	低栄養者割合(基本チェックリスト)	1.8	42	0.5		3.2
	認知機能低下者制合(基本チェックリスト)	32.6	19	29.0	• 1	42.8
	過去1年間に1日以上続く腰痛があった者の割合	44.4	38	35.0		52.3
	過去1年間に1日以上続く捺痛があった者の割合	33.9	24	21.7	• 1	44.
	若いころと比べて身長が4cm以上陥んだ者の割合	15.4	53	4.2	1.0	22.
	目がよく聞こえる者の組合	86.3	34	78.5		. 89
	目がみえる者の割合	91.3	9	81.8	1	93.
	TADI					
	+ ##10 \					
程年比較/時系列変化	TCN.					
	社会関係					
	> スポーツ					
	· 通択地区				地域診断者 凡例	
			市町	村平均		
			■ 下位	(0~25%)		
13年度 2016年度 2019年度 2022年度	00		□ 四分	() 範囲/IQR (ミドル 509)	
				175 (000)		
				1/5~1(RPIb)		



地域診断書の読み取り方(5)





Θ, ζ	~~~	・要介護リスク	点数の	平均点	(要支	計要介	関リス	ク評価	沢度に	よる算出)	<u>.</u>
). D	地区遗光解除										
				市町本	打問比考	¥/地域	e ž) Opent	StreetMa	p contribu	tors	
20												
15												
10												
5												
0										_		
				経年は	比较/時	系列変	化					
												_
20												
20 — 18 —												_
20 18 16								_	_		-	_

	/0/000				
項目名				パフォーマンス棒グラン	7
要介護リスク					
(支援・受介護リスク点数の平均点(受支援・受介護リスク評価尺度 算出)	fic.k 15.1	27	13.2	• 1	18.5
レイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	16.8	31	12.0	•	23.1
動機能低下者割合(基本チェックリスト)	11.0	59	5.3		14.8
年間の転倒あり割谷	28.8	49	23.1	•	38.8
(加症リスク得点(認知症リスク得点による算出)	3.4	4	3.3	• •	4.3
知症リスク者(7点以上)割合	9.5	14	7.6	•	18.9
忘れが多い者の割合	42.1	56	33.6	1.4	51.4
腔機能低ト看割谷(基本チェックリスト)	17.7	4	16.5	•	27.2
(南数19本以下の者の割合	39.0	25	30.3	• 1	71.1
O割合(GDS5点以上)	23.7	21	17.9	• 1	34.6
5者の割合	92.8	26	89.6	1	95.1
つ割合(ニーズ調査)	13.6	25	11.5	• 1	18.6
)割合(基本チェックリスト)	25.3	18	19.9	• 1	35.3
レイルなし割合	54.8	5	41.6		56.6
レフレイルあり割合	28.4	1	28.4	I	40.1
活機能低下者割合(基本チェックリスト)	3.3	39	1.3	•	6.3
41が18.5未満の者の割合	7.7	45	3.4	1.	12.2
湾(BMI25以上)者制合	19.5	5	15.9	• 1	36.3
栄養者創合(基本チェックリスト)	1.8	42	0.5		3.2
知機能低下者割合(基本チェックリスト)	32.6	19	29.0	• 1	42.8
去1年間に1日以上続く腰痛があった者の割合	44.4	38	35.0	•	52.7
去1年間に1日以上続く絵痛があった者の割合	33.9	24	21.7		44.8
いころと比べて身長が4cm以上陥んだ者の割合	15.4	53	4.2	1.0	22.1
がよく聞こえる者の割合	86.3	34	78.5		• 89.0
がみえる者の割合	91.3	9	81.8	1	• 93.1
IADL					
生きがい					
1000					
スホーツ					
300 HC Hills FOT				WHICH IN AN	
进伏地区				~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	
		一市山	月村平均		
		🔲 Te	2 (0~25%)		
00		2 295	·位範囲/IQR (EFル	50%)	
			(75~100%)		

JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

相関図の読み取り方

2013年度

2016年度

2019年後 2022年後

相関図の読み取り方

2010年(登

- 相関の強い指標は?逆相関にも注目
- ・ 特に「要因」と思われる指標との相関に注目
- 「相関がある」と思っていた指標と実際に相関がありそうか (あるいは、その逆)
- 「相関係数」は大きいほど強い相関を示す
- 0.2~0.4:弱い相関、0.4~0.7:中程度の相関、
- 0.7以上:強い相関
- ・小地域(一つの点)のサンプル数が少なければ 「外れ値」になる可能性が高まる

・外れ値の原因は?







まとめー地域診断書の読み取り方





JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

重点対象地域選定シートの格納場所について

Japan Gerentological Evaluation Study	
	===

 名前 コメント 2019年度 2019年度 2022年度 1 マスキングルール マスキングルールを保管 ビーコン マスキングルールを保管 ビーコン ローコ上へ ビーコ上へ ビーコーム ビーコーム	コフォルタ作成	ら ファイル追加	‱ 圧縮→タウンロード	😭 解凍する				
■2016年度 ■2019年度 ■2022年度 1 ■2022年度 1 ■2027度 1 ■2027度 1 ■2027度 1 ■2027度 1 ■2027度 1 ■2027度 1 ■2027度 1 ■2027度 1 ■1 ■1 ■1 ■1 ■1 ■1 ■1 ■1 ■1 ■	了前	コメン	۰. ۲					
2019年度 1 回 つれが作成 じ ファイル追加 ご 正得ーグウンロード 日 2019年度 1 コメント マスキングルール マスキングルールを保管 ローント 日 日 ローント ローント 日 日 1 1 1 1 1 ローント 日 日 1	□2016年度							
■ 2022年度 1 ■ 27スキングルール マスキングルールを保管 名前 コメント ■ 1 基本情報・小地域別集計 データ ■ 2 対象者指出マニュアル ■ 2 対象者指出マニュアル ■ 3 マスキングルール ■ 2 対象者指出マニュアル ■ 3 マスキングルール ■ 2 対象者指出マニュアル ■ 3 マスキングルール ■ 4 作野や・日常生活風域 ニーズ確否データ送信用フ アイル ■ 5 紹告者・保囲データ ■ 6 組成対象地域選定シート 1 x1sx ■ ■ ■ こx1x ■ ■ 二 1 x1sx ■ ■ 二 2 対象者地域選定シート 2 x1x 2 x1x	2019年度			E		■ フォル 反作成	№ ファイル追加	■ 圧縮_」グウンロード
	□2022年度				2	11 ションションションス		
…1 基本情報・小地域別算計 	ロマスキングルーパ	レマスキ	ングルールを保管		-			
データ 13 マスキングルール 13 マスキングルール 13 マスキングルール 13 マスキングルール 14 介護予防・日常生活回城 1-ス調査データ送傷用フ アイル 15 頭左手・個型デーク 16 重点対象地域選定シート 1 水ト 1 小 1						1 基本情報	・小地域別集計	
□ 2 対象者独出マニュアル □ 3 マスキングルール □ 4 小腹予防・日常生活園域 ス調査データ送信用フ ァイル □ 5 超先身・保亜データ □ 6 重点対象地域選定シート 2 □ 1 相号化ワフトでマーニア ル □ つ上へ						データ		
□ 3 マスキングルール □ 4 介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査データ送信用フ アイル □ 5 部仕書・仮囲データ □ 6 重点対象地域選定シート 2 □ 1 ×18× □ 1 ×18× □ 1 ×18× □ 1 ×18× □ 2 ×18× 2 ×18× ■ 1 ×18× □ 2 ×18×						∥□□2 対象者抽题	出マニュアル	
						103マスキン	グルール	
						#114 介護予防	・日常生活圏域	
E フォルダ作成 〕ファイル追加 ◎ 圧縮ーダウンロード ● 解凍する Aň コメント D つした C 1.xlsx C 1.xlsx C 1.xlsx C 1.xlsx C 1.xlsx C 2.xlsx						ニース詞直) アイル		
 □ フォルダ作成 ① ファイル追加 ◎ 圧縮ーダウンロード ◎ 解凍する 2 オメント ○ コメント ○ コメント ○ 一つ上へ ③ 地域診断書関係書類 ● 地域診断書関係書類 ● 単気診断書関係書類 						!□□5 報告書・(個票データ	
 □ フォルダ作成 〕 ファイル追加 □ 圧縮→ダウンロード □ 解凍する 二 スシト □ つ上へ ① 重点対象地域選定シート _1.xlsx ※ □ 重点対象地域選定シート _2.xlsx 						106 重点対象均	地域選定シート	2
名前 コメント ル □□□□上へ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	🖻 フォルダ作成	🕒 ファイル追加	圧縮→ダウンロード	■ 解凍する		第二1 暗号化ン。	7527227	
■一つ上へ ■一つ上へ ■ 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	名前	<	ベント			ル		
・ ・						1 1 9 地域診断部	書関係書類	
重点対象地域違定シート _1.xlsx ■□ 重点対象地域違定シート 2.xlsx	1D	-	2					
_1.xisx	重点対象地域	躍定シート						
■□ ■□ ■ <td>_^{1.xlsx}</td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	_ ^{1.xlsx}			_				
重点対象地域進たシート 2 xlsx	IIC € Ext®nut	Net the second sec						
	里黑对象吧哟 2.xlsx	ロモルコノート	J					

地域マネジメント支援システムと 重点対象地域選定シートの使い方

JAGES 2022

JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

重点対象地域選定シート1(単年)

		健康指標(コア12指標)ランクの平均												
		幸福感がある者の割合	点数の平均点 要支援・要介護リスク	フレイルあり割合	運動機能低下者割合	1年間の転倒あり割合	認知症リスク者得点	認知症リスク者割合	物忘れが多い者の割合	口腔機能低下者割合	残歯数19本以下の者の	GDS5点以上)	。 閉じこもり者割合	—— 指標名
		高齢者全体	高齢者 全体	高齢者 全体	高齢者 全体	高齢者 全体	高齢者 全体	高齢者 全体	高齢者 全体	高齢者 全体	割 高齢者 全体	高齢者 全体	高齢者 全体	· 小地域ごとの結果を、 5分位で
	Name	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	巴的りしたもの。
10	A地区	3	1	1	2	1	1	2	1	5	2	3	3	■ 上位2割
04	B地区	1	5	2	2	2	5	4	2	1	1	3	3	□ 中位4~6割
01	C地区	2	1	4	1	1	1	1	1	3	1	1	3	 ■ 下位から2~4割 ■ 下位2割
		小	也域	名										



Gerontological Evaluation

• GES

重点対象地域選定シート2(経年)



